

● 鳴原 良友さん (長泥)



平成22年から長泥行政区長。避難の中も行政区の活動を継続し記録誌の発行にも取り組みました。自治会長を務める吉倉公務員宿舎の前で。

長泥には結構跡取りがいたんだ。消防団や野球チームでよく集まったよ。野球はユニホームを作って、朝早くから百姓ぶん投げてやりたりしたなあ。

そして、よく働いたと思うよ。共同作業や田植えなどは「結」で行った。人手をもらい、昼はおふかしを持って歩いて、真つ暗になるまでやった。村では何を食べてもうまかった。ウドの新芽、ミョウガの天ぷら、キノコや野菜だって、どうしてあんなにうまかったんだろう。ここ(避難先)では味わえないんだ。もう一度行きあいたいよ。あ

なうちにやりたいと思う。震災があつて、何もかも失つて、気づいた。忙しい大変だと、勉強したり働いたりしている、それが生きているということなんだ。生きていく、そのことに素直に感謝できるようになった。

正直なところ、長泥が置いていかれるような、忘れられてしまふような気がしている。

時間が経てば経つほど、どんなに戻りたくても、戻れなくなる。百姓も、難しくなる。前は用事がなくても帰っていたが、今は目的がないと行かなくなった。あと5年かかると聞いて、ふるさとを恋しいと思う気持ちの薄れていくのが怖くなった。

それでも、投げ捨てることも逃げすることもできない。長泥を、ぼつこしたくないから。今の長泥が小さく弱くなることは仕方ない。でも、逃げたくはないんだ。

地区の施設を作るとなると、後の維持管理まで考えなくてはならないが、年に数回は、皆で保全活動などをして、酒を飲みながら泊まれる場所はほしいと思う。それは来てくれる人との交流の場所にもなるだろう。地区の盆踊りも、俺の夢だしね。

長泥には長泥の思いや考えがある。国や村にも、言わなきゃならないことは言う。だけど、相手の話も聞く。一生懸命やっているのは同じなんだと信じて話す。嘘もこかない。地区もずっと、皆でやってきた。これからも、皆の考えを聞いて決めていきたい。そしてその後が、本当の勝負になるんだと思っている。

心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

おしえてくんちえ! 堀先生

相談 「もっとがんばらなくて」と自分で自分を追い込んでしまって、息苦しさを感じてしまいます。

堀先生

「自分に厳しい」人は、周囲の人から尊敬されます。不平不満を口にせずに、黙々と自分のやるべきことをやっている人がいるからこそ、世の中が成り立っているのです。でも、震災後の飯館村のように、状況が容易でない場合には、自分への厳しさを割り引いて考えてもよいでしょう。「慣れないことに取り組まねばならないこと」も多かったはず。その場合、自分や自分の周囲のことを物足りなく感じる時もあると思います。でも、普段とは違う状況では、普通に過ごしてただけでもものすごいことだと、自分を認めていくことが、とても大切です。



精神科医 堀有伸先生
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係 (いちばん館内) ☎0244-42-1638まで

こころのぽけっと

「幸せのタネ」まき

飯館村にもやっつとすることで、田植えの姿が見られるようになりまし。田を耕し、水を張り、タネをまき、実りの秋を迎え、私たちの努力が報われていくことになりました。「タネまき」は何も田や畑だけでは限りません。私たちの「体」や「行為」や「口」でもタネまきが出来るとは「一生懸命、練習する」「笑顔で接してみる」「きれいに部屋を片付ける」などは体でタネをまくということになりまし。「いい挨拶をする」「お礼の言葉を使う」「相手の長所をほめる」などは口のタネまきでもありまし。「思いやりの気持ちをもつ」「感謝の心を忘れない」などは心のタネまきになるはずまし。田や畑以外にいろんなタネまきがあつていいはずまし。そうすると、私たちは日々、いろんなタネまきが出来るといふことになりまし。一生懸命、タネをまいても思ったとおりにならない場合もあるかもしれまし。でも、今、芽が出なくともタネをまいてささえれば、いざれ必ず実を結ぶと思ふんです。まかぬタネは絶対に生えないからまし。そう考えると無駄になる努力も苦労も何一つないと言つていいのではないでしよか。というこもあつて、今回、村の「ゆるキャラ」は「イイタネちゃん」に決まりまし。「イイタネちゃん」のお披露目は「いいたて村の道の駅までい館」の竣工の8月11日になる予定まし。乞うご期待まし、これからみんなで「イイタネちゃん」と一緒になつて「幸せのタネ」を村内外にまいていきたいものですね。

平成29年5月18日 飯館村長 菅野 典雄



誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
三坂 真白くん	雅俊・佳子	白石
高野 大和くん	修一・梓	大久保・外内
佐藤 羽紀ちゃん	明宏・瑛美	伊丹沢

すくすくと元気に育つてね



結婚おめでとう

氏名	出身地
佐藤 雄我	二枚橋・須萱
橋本 愛	二本松市
金杉 達也	飯樋町
佐藤 郁花	前田・八和木

いつまでもお幸せに



おくやみ

氏名	年齢	行政区
細川 マツ	103	上飯樋
齋藤 幸一	86	宮内
菅野 長喜	88	比曾
三浦 俊朗	84	白石

ご冥福をお祈り申しあげます

(4月18日から5月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成29年4月30日現在)		4月1日~30日までの人口動態	
人口	今月 (前月比)	◆◆人口動態◆◆	
男	2984人 (+6)	転入	11人
女	3016人 (-19)	転出	20人
計	6000人 (-13)	出生	5人
世帯数	1802戸 (+5)	死亡	10人
		(住民基本台帳人口)	